

就学児用調査項目(案)

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	QNo.	QNo.	設問	選択肢	備考
1. 宛名児童と家族の状況					
1	Q1	Q1	この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(「○」は1つ)	1. 母親 2. 父親 3. その他	
2	Q2	Q2	この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(「○」は1つ)	1. 配偶者・パートナーがいる 2. 配偶者・パートナーはいない	
3	Q3	Q3	お住まいの地区はどちらですか。(「○」は1つ)	1. 第1地区 2. 第2地区 3. 第3地区 4. 第4地区 5. 第5地区 6. 第6地区	
4	Q4	Q4	宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(数字は一枠に一字)	平成・令和[]年[]月生まれ	元号「令和」を加えました。
5		Q5	宛名のお子さんに兄弟姉妹はいますか。「いる」場合は、お子さんの人数及び一番下の子の年齢もお答え下さい。(「○」は1つ。数字は一枠に一字)	1. いる → ①お子さんの人数(宛名のお子さんを含む)[]人 ②一番下の子の年齢(令和5年4月1日時点)[]歳 2. いない	
6	Q5	Q6	宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(「○」は1つ)	1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他	

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	QNo.	QNo.	設問	選択肢	備考
2. 子どもの育ちをめぐる環境					
7	Q6	Q7	日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに「○」)	1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる 2. 緊急時△は用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる 3. 日常的に友人・知人にみてもらえる 4. 緊急時△は用事の際には友人・知人にみてもらえる 5. いずれもない	
8	Q7	Q8	宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人や場所がありますか。(「○」は1つ)	1. いる／ある 2. いない／ない	
9	Q7-1	Q8-1	[Q8で1を選択] お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人や場所は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに「○」)	1. 祖父母等の親族 2. 友人・知人 3. 近所の人 4. 保健師 5. 学校の先生 6. 民生委員・児童委員 7. かかりつけの医師 8. <u>子育て支援総合窓口</u> 9. <u>子ども家庭支援センター相談係</u> 10. <u>子ども家庭支援センター母子保健係</u> 11. 学童クラブ・児童館 12. 幼稚園や保育所などの教育・保育施設 13. 障がい者支援課 14. <u>障害者基幹相談支援センター</u> 15. 教育相談所 16. <u>教育支援教室(せせらぎ教室)</u> 17. その他	

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	QNo.	QNo.	設問	選択肢	備考
3. 保護者の就労状況					
10	Q8	Q9	宛名のお子さんの保護者(母親、父親)の現在の就労状況(自営業、家族従事者を含む)をお答えください。(母親又は父親のそれぞれにつき「○」は1つ) ※母子家庭の方は父親の欄、父子家庭の方は母親の欄の記入は不要です。	(「母親」又は「父親」のそれぞれにつき) 1. 就労している(フルタイム) 2. 就労している(フルタイム)が産休・育休・介護休業中 3. 就労している(パート・アルバイト等) 4. 就労している(パート・アルバイト等)が産休・育休・介護休業中 5. <u>以前は就労していたが、現在は就労していない</u> 6. <u>これまで就労したことがない</u>	
11	Q8-1	Q9-1	[Q9で1~4を選択] 宛名のお子さんの保護者の就労に係る以下の事項について、それぞれお答えください。(時間は24時間制で一枠に一字) ※就労日数、就労時間、家を出る時間、帰宅時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。 ※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。	(「母親」又は「父親」のそれぞれにつき) ①1週当たりの就労日数 []日 ②1日当たりの実就労時間(残業時間を含む) []時間 ③家を出る時間(自営業の場合は開始時間) []時頃 ④帰宅時間(自営業の場合は終業時間) []時頃	前回の設問文が分かりにくいので整理しました。
12	Q8-2	Q9-2	[Q9で3又は4を選択] フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ「○」は1つ)	(「母親」又は「父親」のそれぞれにつき) 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等で就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	
13	Q8-3	Q9-3	[Q9で5又は6を選択] 今後、就労したいという希望はありますか。(「○」は1つ。数字は一枠に一字) ※「1」の「ア」(1年より先)を選択した方は、お子さんが何歳になったら就労したいと考えているか年齢もご記入ください。	(「母親」又は「父親」のそれぞれにつき) 1. ある ⇒ <u>希望時期</u> (「○」は1つ) ア. 1年より先、一番下の子どもが[]歳になったところに就労したい イ. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい 2. ない	
14	Q8-4	Q9-3-1	[Q9-3で1を選択] 希望する就労形態はどちらですか。(それぞれ「○」は1つ。数字は一枠に一字) ※「2」(パート・アルバイト等)を選択した方は、就労したい日数・時間もご記入ください。	(「母親」又は「父親」のそれぞれにつき) 1. フルタイム 2. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外) ⇒ <u>希望する労働時間等</u> :1週当たり[]日、1日当たり[]時間	

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	QNo.	QNo.	設問	選択肢	備考
4. 病気の際の対応					
15	Q9	Q10	この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校に行けなかったことはありましたか。(「○」は1つ)	1. あった 2. なかった	
16	Q9-1	Q10-1	[Q10で1を選択] その場合の対処方法はどれですか。(あてはまるものすべてに「○」。数字は一枠に一字)	1. 父親が休んだ ⇒ 過去1年間で[[]]日 2. 母親が休んだ ⇒ 同上 3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった ⇒ 同上 4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた ⇒ 同上 5. 病児・病後児保育を利用した ⇒ 過去1年間で[[]]日 6. ベビーシッターを利用した ⇒ 同上 7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた ⇒ 同上 8. ファミリー・サポート・センターを利用した ⇒ 同上 9. その他 ⇒ 同上	
17	Q9-2	Q10-1-1	[Q10-1で1又は2を選択] その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思 <u>いますか</u> 。「利用したいと思 <u>う</u> 」場合は、日数もお答えください。(「○」は1つ。数字は一枠に一字) ※病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります、利用前にかかりつけの医師等の受診が必要となります。	1. 利用したいと思 <u>う</u> ⇒ [[]]日 2. 利用したいとは思 <u>わない</u>	この設問は事業を知っている、知っていないに関わらず、病児・病後児向けの保育サービスがあれば利用したかったかということを聞く方がよいのでは。
18	Q9-3	Q10-1-1-1	[Q10-1-1で2を選択] 利用したいとは思 <u>わない</u> 理由はなんですか。(あてはまるものすべてに「○」)	1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安 2. 事業の <u>利用</u> に不安がある 3. 事業の利便性(立地や利用可能な時間など)がよくない 4. 利用料がかかる・高い 5. <u>父親又は母親</u> が仕事を休んで対応する 6. その他	

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	QNo.	QNo.	設問	選択肢	備考
5. 一時預かり等の不定期の教育・保育事業の利用状況					
19		Q11	この1年間に、宛名のお子さんについて、 <u>私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。「1. 利用した」、「2. 利用しなかったができなかった」、「3. 利用しようと思わなかった」に「○」をした場合は、その日数を、「3. 利用しようと思わなかった」に「○」をした場合は、下表を参照の上、その理由をお答えください。</u>	①ファミリー・サポート・センター ②子どもショートステイ ③ベビーシッター ④その他 <u>【利用状況】(①～④の各項目につき該当する全てに「○」、数字は一枠に一字)</u> 1. 利用した ⇒ [] [] 日程度 2. 利用しなかったができなかった ⇒ [] [] 日程度 3. 利用しようと思わなかった ⇒ 理由(該当する全て「○」): <u>ア イ ウ エ オ カ キ ク</u> ← ※選択肢番号の内容 ア. 特に利用する必要がない イ. 利用したい事業が地域にない ウ. 事業の質に不安がある エ. 事業の利便性(立地や利用可能な時間など)がよくない オ. 利用料がかかる・高い カ. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない キ. 事業の利用方法(手続等)がわからない ク. その他	新規
20		Q12	宛名のお子さんについて、 <u>私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい不定期に間12の事業を利用したいですか。「利用したい」場合はその日数もお答えください。「○」は1つ。数字は一枠に一字</u> ※事業の利用には、一定の利用料がかかります。	1. 利用したい 計[] [] 日 <u>【内訳】(あてはまるものすべてに「○」)</u> ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的 [] [] 日 イ. 学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等 [] [] 日 ウ. 不定期の就労 [] [] 日 エ. その他 計[] [] 日 2. 利用する必要はない	新規
21		Q13	この1年間に、 <u>保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。「あった」場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの宿泊数もお答えください。</u>	1. あった <u>対処方法(あてはまるものすべてに「○」) 年間の宿泊数(数字は一枠に一字)</u> ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった [] [] 泊 イ. 子どもショートステイを利用した [] [] 泊 ウ. 仕方なく子どもを同行させた [] [] 泊 エ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた [] [] 泊 オ. その他 [] [] 泊 2. なかった	新規

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	QNo.	QNo.	設問	選択肢	備考
6. 放課後の過ごし方					
22	Q10	Q14	あきる野市に学童クラブがあることを知っていますか。(「○」は1つ)	1. 知っている 2. 知らない	
23	Q11	Q14-1	[Q14で1を選択] 宛名のお子さん は 、現在、学童クラブに入会していますか。(「○」は1つ) ※学童クラブに入会申請をして保留になり、「特例利用」となっている方は「2」を選択してください。	1. 入会している 2. 入会していない	認知していない場合は、当然に入会はしないと思いますので、前問の枝問としました。
24	Q11-1	Q14-1-1	[Q14-1で1を選択] 宛名のお子さん の 学童クラブの利用日数はどれくらいですか。	週[]日くらい ⇒ うち、土曜日の利用(「○」は1つ)[1. ある 2. ない]	
25	Q11-2	Q14-1-2	[Q14-1で1を選択] 利用された満足度はいかがですか。(「○」は1つ)	1. 満足 2. まあまあ満足 3. やや不満 4. 不満	
26	Q12	Q15	宛名のお子さんが小学校 低学年 (1～3年生)又は小学校 高学年 (4～6年生)のときに、主に放課後(平日の小学校終了後)に 以下の事業 を利用したいですか。(時間は24時間制で一枠に一字) ※宛名のお子さんが小学校 高学年 (4～6年生)の場合は、「小学校 低学年 (1～3年生)の間」へのご記入は不要です。 ※事業の利用には、一定の利用料がかかるものもあります。6ページの事業説明を参考にご回答ください。	(「小学校 低学年 (1～3年生)の間」又は「小学校 高学年 (4～6年生)の間」の①から⑤のそれぞれにつき「○」は1つ) ①学童クラブ 1. 利用したい ⇒ 週[]日、下校から[][]時まで 2. 利用する必要はない ②放課後子ども教室 1. 利用したい ⇒ 週[]日、下校から[][]時まで 2. 利用する必要はない ③児童館 1. 利用したい ⇒ 週[]日、下校から[][]時まで 2. 利用する必要はない ④ファミリー・サポート・センター 1. 利用したい ⇒ 週[]日、下校から[][]時まで 2. 利用する必要はない ⑤放課後等デイサービス 1. 利用したい ⇒ 週[]日、下校から[][]時まで 2. 利用する必要はない	

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	QNo.	QNo.	設問	選択肢	備考
27	Q13	Q16	<p>宛名のお子さんが小学校<u>低学年(1～3年生)</u>又は小学校<u>高学年(4～6年生)</u>のときに、土曜日や長期休業期間に学童クラブを利用したいですか。[利用したい]場合は、<u>その時間帯</u>もお答えください。(時間は24時間制で一枠に一字)</p> <p>※宛名のお子さんが小学校4～6年生の場合は、「小学校1～3年生の間」へのご記入は不要です。</p>	<p>「小学校<u>低学年(1～3年生)</u>の間」又は「小学校<u>高学年(4～6年生)</u>の間」の①、②のそれぞれにつき「○」は1つ</p> <p>①土曜日 1. 利用したい ⇒ [[]]時から[[]]時まで 2. 利用する必要はない</p> <p>②長期休暇期間 1. 利用したい ⇒ [[]]時から[[]]時まで 2. 利用する必要はない</p>	就学児なので「1年生になったとき」は不適當
28	Q15	Q17	宛名のお子さんは、地域活動やグループ活動などへ参加したことがありますか。(「○」は1つ)	<p>1. 参加したことがある・参加している 2. 参加したことはないが、今後は参加させたい 3. 参加したことも参加する予定もない 4. 身近な地域の活動やグループ活動について知らない</p>	
29	Q16	Q18	宛名のお子さんは、平日の放課後の時間を、主にどのような場所で過ごしていますか。(「○」は1つ)	<p>1. 自宅 2. 祖父母宅や保護者の友人・知人宅 3. (宛名のお子さんの)友人宅 4. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) 5. 学童クラブ 6. 放課後子ども教室 7. 児童館 8. ファミリー・サポート・センター 9. 放課後等デイサービス 10. 公園や広場 11. その他 12. わからない</p>	
30	Q17	Q19	宛名のお子さんがよく利用する公共施設は何ですか。(あてはまるもの <u>すべて</u> に「○」)	<p>1. 図書館 2. 児童館 3. 公園 4. 体育施設 5. 小学校の校庭・体育館 6. 公民館 7. その他 8. <u>あまり</u>利用していない</p>	
31		Q20	<p><u>身近な地域で子ども同士が交流等を行える場ができる場合、どのようなものが望ましいとお考えですか。</u> (あてはまるものすべてに「○」)</p>	<p>1. <u>子どもに遊びを教えたり、しつけをしったりしてくれる場</u> 2. <u>放課後などに集って、子ども同士で自主活動などができる場</u> 3. <u>子どもが土日に活動したり遊んだりできる場</u> 4. <u>子どもが悩みを相談できる場</u> 6. <u>その他</u> 7. <u>分からない</u></p>	新規

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	QNo.	QNo.	設問	選択肢	備考
7. 地域とのかかわり					
32	Q18	Q21	あなたは、 <u>普段</u> 、ご近所の人とどの程度の <u>付き合い</u> がありますか。(「○」は1つ)	<ul style="list-style-type: none"> 1. ほとんど顔も知らない 2. 顔は知っているが、声をかけたりしたことはない 3. 顔をあわせればあいさつをする 4. 家族間で親しい交流がある 	
33	Q19	Q22	あなたは、地域活動(PTA、 <u>青少年健全育成地区委員会</u> 、子供会等)に参加していますか。(○は1つ)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 現在参加しており、今後も参加するつもりである 2. 現在参加しているが、今後は参加するつもりはない 3. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい 4. 現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない 	
34	Q19-1	Q22-1	[Q23で2～4を選択] 現在参加していない理由、今後参加するつもりがない理由は何ですか。(あてはまるもの <u>すべて</u> に「○」)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 活動の情報や参加方法を知らないから 2. 身近な場所で参加できる活動がないから 3. 活動に参加する余裕や時間がないから 4. 気軽に参加したり、やめたりできないから 5. 人間関係がわずらわしいから 6. 特に必要を感じないから 7. その他 	
35	Q20	Q23	子育てに関して、地域の人にどのようなことを望みますか。(あてはまるもの <u>すべて</u> に「○」)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 子どもや親子連れに対して気軽にあいさつしたり、声をかけてほしい 2. 子どもが危険なことや悪いことをしたときには注意してほしい 3. 話し相手や相談相手になってほしい 4. 用事があるときなどに子どもを預かってほしい 5. 家事や子どもの世話を手伝ってほしい 6. 子どもと一緒に遊んだり、絵本を読んだりしてほしい 7. 親子で気軽に参加できるイベント等を企画・運営してほしい 8. 子育てに関してあまり干渉しないでほしい 9. その他 10. 特にない 	
8. 子育て全般					
36	Q21	Q24	あきる野市における子育ての環境や支援への満足度はいかがですか。(「○」は1つ)	満足度が低い 1 ↑ 2 ↓ 3 ↓ 4 ↓ 満足度が高い 5	

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	QNo.	QNo.	設問	選択肢	備考
37	Q14	Q25	宛名のお子さんの身近な生活環境についてどのように感じていますか。次の①から⑧のそれぞれについて、1つずつ「○」をしてください。	<p>①子どもが安心して遊べる場所が少ない ②1人で外出させるのは心配だ ③地域が安全でなくなっている ④子どもの将来を考えると、習い事や塾に通わせないと不安だ ⑤子どもだけで公園など屋外で遊ばせるのは不安である ⑥学校が安全でなくなっている ⑦遊び友達が見つからない ⑧放課後、どのように過ごしたらよいかわからない</p> <p>(①～⑧のそれぞれにつき) 1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらかといえばそう思わない 4. そうは思わない</p>	
38	Q22	Q26	宛名のお子さんと一緒に過ごす時間(遊ぶ時間や勉強を教える時間)をとれていますか。(「○」は1つ)	<p>1. 十分とれている 2. まあまあとれている 3. あまりとれていない 4. まったくとれていない</p>	
39	Q22-1	Q26-1	[Q26で3又は4を選択]とれていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに「○」)	<p>1. 仕事が忙しく帰宅時間が遅いから 2. 仕事以外の用事で帰宅時間が遅いから 3. 家事や介護等で忙しいから 4. 子どもが習い事等で在宅時間が短いから 5. 子どもとの接し方、コミュニケーションの取り方が分からないから 6. その他</p>	選択肢内容が時間要因だけでしたので、選択肢を加えました。但し、経年の変化を見るのが難しくなる可能性もあります。
40	Q23	Q27	あなたは、子育てを楽しみと感じますか。(「○」は1つ)	<p>1. 楽しいと感じることの方が多い 2. 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい 3. 辛いと感じることの方が多い 4. その他 5. わからない</p>	
41	Q23-1				削除 希望する支援施策についてはQ32へ
41	Q24	Q28	宛名のお子さんが小学校に就学するときに、不安や負担を感じることはありましたか。(「○」は1つ)	<p>1. あった(具体的に: _____) 2. なかった</p>	
42	Q24-1	Q28-1	[Q28で1を選択]不安や負担を感じたことについて、具体的なことがあればご記入ください。		上記設問に統合

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	QNo.	QNo.	設問	選択肢	備考
42	Q24-2	Q28-1	[Q28で1を選択] そのとき、 <u>誰かに相談</u> しましたか。(あてはまるものすべてに「○」)	1. 家族 2. 祖父母等の親族 3. 友人・知人 4. 近所の人 5. 保健師 6. 学校の先生 7. 民生委員・児童委員 8. かかりつけの医師 9. 子育て支援総合窓口 10. <u>子ども家庭支援センター相談係</u> 11. <u>子ども家庭支援センター母子保健係</u> 12. 学童クラブ・児童館 13. 幼稚園や保育所などの教育・保育施設 14. 障がい者支援課 15. <u>障害者基幹相談支援センター</u> 16. 教育相談所 17. <u>教育支援室</u> (せせらぎ教室) 18. その他 19. 誰にも相談しなかった(できなかった)	
43		Q29	宛名のお子さんについて、現時点で気になることや心配なことはありますか。次の①から⑨のそれぞれについて、1つずつ「○」をしてください。	①言葉の遅れ 例)発音がはっきりしない、知っている言葉が少ない 等 ②運動面の遅れ 例)歩行が不安定 等 ③生活の基本動作 例)衣類の着脱、トイレ、就寝時間が遅い 等 ④食事 例)アレルギー、偏食、食べるのに時間がかかる 等 ⑤性格 例)怒りっぽい、不安を感じやすい 等 ⑥心理的な不安定、突発的な振る舞い 例)些細なことで泣く、ある状況にとても怖がる、パニックを起こす 等 ⑦行動 例)落ち着きがない、集団行動を取れない 等 ⑧友人関係 例)友人と上手く遊べない、友達を作るのが苦手 等 ⑨小学校との関係 例)先生の指導、いじめ、学習環境に馴染めない 等 (①～⑨のそれぞれにつき) 1. ない 2. 時々ある 3. よくある	新規(発達・養育関係)
44	Q25	Q30	あなたの生活の中で、現在、優先度が1番高いのはどれですか。また、希望として優先度を1番高くしたいのはどれですか。(現在又は今後の希望のそれぞれにつき「○」は1つ)	(「現在」又は「今後の希望」のそれぞれにつき) 1. 仕事時間を優先 2. 家事(育児)時間を優先 3. プライベート時間を優先 4. その他	
45		Q31	あなたは「ヤングケアラー」について知っていますか。(「○」は1つ)	1. 内容を知っている 2. 言葉を聞いたことがあるが、意味はよく分からない 3. 聞いたことがない	新規

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	QNo.	QNo.	設問	選択肢	備考
46		Q31-1	<u>「Q31で1を選択」</u> あなたの周りにヤングケアラー(と思われる子)はいま すか。(「○」は1つ)	1. いる(知っている) 2. その可能性のある子がいる(可能性のある子を知っている) 3. いない(知らない)	新規
47		Q32	あなたは、あきる野市に対し、どのような子育て支援 サービスを充実して欲しいですか。(あてはまるもの すべてに「○」)	1. 親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する 2. 親子が安心して集まれる幼稚園や保育所、認定こども園の運動場の開放を増 やす 3. 親子が安心して集まれるつどいの広場などの施設・サービスを整備・充実する 4. 子連れでも安心して出かけられるようオムツ替えや授乳のためのスペースづく り、歩道の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む 5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する 6. 子育て支援に関する情報提供を充実する 7. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識や技能の取得に役立つ親子教室の 開催回数の増加と内容の充実を図る 8. 子育てサークル活動への支援を充実する 9. 保育所や学童クラブなどの子どもを預ける施設・サービスを増やす 10. 子どもの一時預かりなどの保育サービスを充実する 11. 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPOなどによる子育て支援サービスに 対する支援を行う 12. 小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する 13. 子どもの安全を確保する対策を充実する 14. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる 15. 就学援助等の要保護及・準要保護児童生徒への支援を従事する 16. 子どもの発育・発達や障害に係る相談や支援を充実する 17. ヤングケアラーに係る相談支援体制を整備する 18. 市営住宅の優先入居など住宅面での配慮や支援に取り組む 19. その他 20. 特になし	新規
48	Q26	Q33	その他、子育てに関して日頃お感じていることや悩 みごと、あるいはお子さんを育てている上で気をつけ ていること、あきる野市への要望事項等がありました ら、ご自由にお書きください。		
9. 小学4年生から6年生の宛名児童本人への質問					
49		Q34	あなたは、母親や父親又は身の回りの世話をしてく れる保護者の方と、普段、主にどんなことを話してい ますか。(あてはまるものすべてに「○」)	1. 学校のこと 2. 友達のこと 3. 将来のこと 4. 最近の出来事 5. 自分が興味を持っていること 6. その他 7. ほとんど話をしない	新規

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	QNo.	QNo.	設問	選択肢	備考
50		Q35	あなたは、今、悩んでいることはありますか。(「○」は1つ)	1. ある 2. ない	新規
51		Q35-1	[Q35で1を選択] それはどんなことですか。(あてはまるものすべてに「○」)	1. 勉強や成績のこと 2. 将来の進路や夢に関すること 3. 家族のこと 4. 友達のこと 5. 学校のこと 6. 塾や習い事のこと 7. お金のこと 8. 性や異性のこと 9. 自分の性格やくせのこと 10. 自分の顔や見た目のこと 11. 健康や体のこと 12. いじめのこと 13. その他	新規
52		Q35-2	[Q35で1を選択] 誰かに相談しましたか。(あてはまるものすべてに「○」)	1. 母親 2. 父親 3. 両親以外の家族(兄弟姉妹、祖父母等) 4. 友達や先輩 5. 学校の先生(保健の先生、相談室の先生などを含む) 6. 学童クラブや児童館の先生 7. 学習塾や習い事の先生 8. 電話やインターネットの相談室 9. SNS等のインターネットでのみ会っている友達(会ったことがあるが実際の付き合いはない場合も含む) 10. スクールカウンセラー 11. 医師、看護師 12. その他 13. 相談できる人がいない 14. 相談できそうな人はいたが、相談しなかった	新規
53		Q36	あなたは、悩みや不安に思うことができたとき、家族や友達等の身近な人に話ができない場合に、どのような所なら相談に行こうと思いますか。(あてはまるものすべてに「○」)	1. 親切・ていねいに聞いてくれるところ 2. 専門家や医師に相談できるところ 3. 同じ悩みを持つ人と出会えるところ 4. 自宅に専門家が来てくれるところ 5. 自宅に地域のボランティア等が来てくれるところ 6. 家に近いところ 7. 用がなくても気軽に寄って自由に過ごせるようなところ 8. その他 9. 分からない	新規

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	QNo.	QNo.	設問	選択肢	備考
54		Q37	あなたは学童クラブを利用したことがありますか。 (「○」は1つ)	1. 普段、利用している 2. 前に利用したことがある 3. 利用したことはない	新規
55		Q37-1	[Q37で1又は2を選択] 学童クラブを利用して良かったと思うことはありませんか。(あてはまるものすべてに「○」)	1. 楽しい 2. 友達がいる 3. 色々な遊びや体験ができる 4. 家にいるより安心できる 5. 先生がやさしい 6. 勉強ができる 7. 違う年齢の子とも一緒に遊べる 8. 自分の話を聞いてくれる。 9. おやつがある 10. その他 11. 特にない	新規
56		Q38	あなたは学校のクラブ活動や地域のスポーツクラブ、文化クラブ等に参加していますか。(「○」は1つ)	1. 参加している 2. 参加していない	新規
57		Q38-1	[Q38で2を選択] 参加しないのはどうしてですか。(あてはまるものすべてに「○」)	1. 入りたいクラブ等がないから 2. 塾や習い事で忙しいから 3. 費用がかかるから 4. 一緒に入る友達がいないから 5. 家庭の事情(家族の世話、家事等) 6. その他	新規
58		Q39	学校以外の時間を「いそがしい」と感じますか。(「○」は1つ)	1. 感じる 2. 特に感じない	新規
59		Q39-1	[Q39で1を選択] そう感じるのはどうしてですか。(あてはまるものすべてに「○」)	1. 宿題があるから 2. 習いごとがあるから 3. 家族・兄弟姉妹の手伝いがあるから 4. 趣味の時間を十分に取れないから 5. 友達と遊ぶ時間を十分に取れないから 6. その他	新規
60		Q40	あなたは「ヤングケアラー」について知っていますか。(「○」は1つ)	1. 内容を知っている 2. 言葉を聞いたことがあるが、意味はよく分からない 3. 聞いたことがない	新規

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	QNo.	QNo.	設問	選択肢	備考
61		Q40-1	[Q40で1又は2を選択] 何で(どこで)知りましたか。(あてはまるものすべてに「○」)	<ul style="list-style-type: none"> 1. テレビ、ラジオ 2. 新聞 3. 雑誌・本 4. インターネット、SNS 5. 広報紙、パンフレット、チラシ、掲示板 6. イベント、交流会 7. 学校の先生から聞いた 8. 塾や習い事の先生から聞いた 9. 親、兄弟姉妹、親戚から聞いた 10. 友達から聞いた 11. その他 	新規
62		Q41	あなたは、あきる野市に対して、これからどんなことに力を入れてもらいたいと思いますか。(あてはまるものすべてに「○」)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 屋外で遊びや自然を利用した体験ができる場所を増やす 2. 放課後や休日に、勉強や友達のおしゃべりやなどで自由に過ごせる場所や施設を増やす 3. 体育館、運動場等のスポーツのできる場所や施設を増やす 4. ダンス、バンドや絵画、工作などの活動ができる場所や発表の機会を増やす 5. 中央公民館、あきる野ルピアや考古館、郷土館などで学びや体験ができる機会を増やす 6. 学校や生活などの色々な悩みについて気軽に相談できる場所や方法(電話、メール、SNS等)を増やす 7. 安心して外で遊んだり通学したりできるようにする 8. 赤ちゃんや小さな子供たちと触れ合える機会を増やす 9. 地域の大人や高齢者との交流の機会を増やす 10. その他 11. 特になし 	新規